

ホームページピックアップ

2010.10.28号

野球部 南 貴樹選手

浦学野球部 15 人目のプロ野球選手輩出!!

SoftBank
HAWKS

福岡ソフトバンクホークス
Fukuoka SoftBank HAWKS Baseball Club

ソフトバンクホークスドラフト第3位

URAGAKU

10月28日午後5時から始まったプロ野球ドラフト会議。本校野球部3年南貴樹選手（杉並区立宮前中学校出身）が見事、福岡ソフトバンクホークスからドラフト3位の指名を受けた。

第一報は午後6時15分、ソフトバンクホークス宮田スカウトより野球部森監督に朗報が届いた。雨天のため学校図書館（通称ULT）に待機していた野球部スタッフと南選手は予測より早い上位指名に喜びを隠せない表情を浮かべた。早速、南選手は自宅にいるお母さんに電話、ドラフトに指名されたことを伝えた。



南 貴樹 18歳 1992.10.23 生
アメリカ生⇒3歳で北海道⇒東京在住
（お父さんが米国人）
杉並市立宮前中学校出身
★野球は松坂選手に憧れて始めた
★目標とする選手は、杉内投手
★197cm、85Kg

中学時代は、名門の武蔵府中シニアチームに所属し、「甲子園に出たい」「プロ野球選手を多く育成している森監督の指導を受けたい」との一心で浦和学院高校に入学、野球部に入部した。

親元を離れ、慣れない寮生活で自身を磨き、甲子園を目指した。在学中は2年連続の関東大会優勝を経験したものの、最後の夏の大会は、埼玉大会準決勝で敗退、甲子園出場は果たせなかった。敗退は、プロ野球スカウトの目にどう映ったのだろうか。しかし、今年リーグ優勝を果たしたソフトバンクホークスからの3位指名は、南投手の評価が高い証である。

電話でお母さん（南直美さん）は「支えて下さった皆様に感謝しなさい」と周囲を気遣う第一声だった。その言葉を南選手は197cmの童顔で素直に記者団に伝えていた。きっと、その気持ちを持ち続け福岡の地に「浦学の南」として名声を高めてくれることを期待したい。おめでとう!!南くん。



指名を受け森監督と握手する南選手



祝福のコメント

野球部森監督

浦学15人目のプロ野球選手として上位指名をいただきとても光栄です。大きな可能性を秘めた選手だと思うので今後の活躍に期待します。

3年生の仲間 星主将

自分もプロを目指し、南と対戦したい。期待が高なのでレッシャーに負けずに頑張れ!!

3年生の仲間 女房役の久保捕手

おめでとう。プロでしっかり活躍し、子供たちの目標となるような選手になって欲しい。

この日のために…、おめでとう南投手 編集室からの秘蔵写真公開

上 2010 年夏の県大会準々決勝戦

下 2010 春の関東大会決勝戦



複製不可



複製不可